



南4年招待 白チームの結果

7月6日 文化大G

- チームのめあて アプローチを早くする。
ドリブルしている味方の後ろについて行く
- めあての達成度
1戦目、2戦目は味方の後ろに何人かついて行き、団子サッカーの良い状態で相手陣地にてプレーが出来ていて積極的にシュートを狙っていたが、3戦目、順位決定戦では疲れが出たのかボールを持っていない選手の足が止まる場面が目立ち、相手の動きについて行けなくなっていた。最後まで皆走りきれれば、もう少し違った結果になったと思う。

- 1 試合目：南八王子 2 - 0 陶鎔元八 前半 0 - 0
得点 大澤君 古積君
- 2 試合目：南八王子 2 - 1 青梅 前半 2 - 0
得点 大澤君 前川君
- 3 試合目：南八王子 0 - 8 西原 前半 0 - 3
- 順位決定戦：南八王子 0 - 10 白百合 前半 0 - 5



1 戦目の陶鎔元八戦は前線から相手にしっかりとプレスをかけに行き、パスをもらおうと声を出している選手が多かった。相手ゴール前では果敢にシュートを打って、チャレンジしていました。

2 戦目の青梅戦でも早いアプローチをしていて相手ボールをしっかり奪い取ろうとしていた。ディフェンスは周りを見るよう心がけていて裏を取られないように守っていました。

しかし続けざまの3 戦目の西原戦では、疲れが来たらしくボールを最後まで追って行くことが出来ずアプローチができなくなり、相手のパスが思うように回ってしまいなかなか奪えなくなってしまった。ボールを取ってドリブルに入ってもサポートがないので単発で終わってしまっていた。

最終試合の順位決定戦の白百合戦でも相手の思うようにパスがまわされ、団子状態をほとんど作れず、自分たちのサッカーがほとんど出来ずに終わってしまった。結果はともかく皆成長出来た試合だったともいます。

大澤君や小松君はサイドより積極的にクロスをあげたりシュートを狙っていました。神戸君や古積君はランウィズザボールで果敢にドリブルでせめてました。松林君は今回ディフェンスを中心に頑張ってもらい小松君と良い連携で守っていました。黒澤君はシュートを狙いました。大久保君は初の南での試合でしたがガッツあるプレーでドリブルをしたりワンツーにチャレンジしていました。今回3年生にも試合を出してもらいましたが、前川君はシュートを決めたりと活躍してくれました。

b y 小笠原コーチ

6年生 大和田との練習試合 7月14日 文化大G

- ◆めあて
コーチング アプローチ早く寄る パスとドリブルの判断を早く
数的有利でのボール奪取 (←コーチから)
- ◆試合結果 20分 x 4本
① 0 - 0 ② 0 - 0 ③ 2 - 0 得点者：五島君、福岡君 ④ 0 - 0

◆試合経過
なかなか両チームとも得点が入らない試合でした。しっかり守備ができた証拠でした。
攻撃は、3 本目、いずれの 2 点も左サイドの攻防から逆サイドへ展開できたボールを右MF井上さんがドリブルでゴール前まで持ち込み、プルバック気味に折り返したボールを五島君、福岡君が流し込んだ得点でした。最近の 6 年の課題としてあげているサイド攻撃からのクロスが見事にはまった 2 点でした。

◆めあての達成度
☆コーチング・・・今日は良く声が出ていました。特にDF中居君のDFラインコントロールを統率する声は秀逸でした。味方をサポートする声は最高です！
☆アプローチ早く寄る・・・4 本目は運動量が落ちたためか寄りが遅くなりましたが全体的に寄りの速さ、しつこさで相手に時間とスペースを十分与えませんでした。
☆パスとドリブルの判断を的確に早く・・・パスとドリブルの使い分けがテーマでした。前にスペースがある時や、アタッキングゾーンでの積極的なドリブルを目指しました。ドリブルが出来る場面で、まだパスを選択してしまう時がありました。
☆数的有利でのボール奪取・・・毎試合めあてにあげてます。2 人でのボール奪取率はあがっています。

◆まとめ
酷暑の中、全員が走りきることが出来ました。スタミナがついた証拠です。
守備の精度はあがりつつあります。攻撃のパターンを増やすこと、幅と厚みのある攻撃、アタッキングゾーンでのドリブル突破が課題です。
最後に全試合審判して下さった中居さん、設営の準備をお手伝いして下さった親御さん、暑い中ありがとうございます。子供たちも成長しています。今後とも宜しくお願いします。

b y 中野コーチ

